

# 平成 18 年度活動報告～ため池オアシス運動～

## ■取り組み趣旨■

地域において都市化・混住化の進展や高齢化による担い手不足より、農業用水路へのゴミ投棄などによる水質汚染等の様々な問題が農村環境を悪化させ、農業用水や土地改良施設の管理に支障が生じています。

そこで、地域住民が果たしてきた役割、農村農業の多面的機能をさらに発揮するため、ため池や用排水路など土地改良施設の機能保全と自然環境の保全を行い、自治体・各種団体と連携して取り組むことで、将来の農業・農村を守り、美しく豊かなふるさとづくりに取り組みました。

日時	平成18年10月29日（日）午前8時20分～12時30分
場所	奥池（加西市鴨谷町地内）
内容	<p>1. 農業用水の水質浄化（水質保全・機能保全）          ため池底のヘドロの拡散による水質浄化と、ため池（土地改良施設）の機能保全を目的にした池干し及び雑魚獲り（外来魚の駆除）を行いました。</p> <p>2. 自然環境保全          ため池周辺のクリーンキャンペーン及び花木・水生植物の植栽による景観並びに水辺環境の保全を行い、家庭ごみや不法投棄の防止・抑制効果を図りました。</p>
参加規模	297名
組織	<p>①主催 水土里ネット加古川西部</p> <p>②協賛 兵庫県北播磨県民局生活部環境課 兵庫県社土地改良事務所          水土里ネット兵庫 加西市 （財）ひょうご環境創造協会 加西ナチュラリストクラブ</p> <p>③後援 淀川水系土地改良調査管理事務所加古川水系広域水利施設総合管理所</p>

## ■活動状況写真■

### ★水質保全・施設の機能保全★



太鼓の合図でジャコ獲り開始！



ため池の中で魚を追いかけて泥の拡散を行いました



ジャコ獲りを楽しむ親子



安全確認をするスタッフ



大物賞をゲットできたかな!?



体長62cm鯉(ダントツの大物でした)



ブラックバス・ブルーギルなどの外来魚の駆除を行いました

★クリーンキャンペーン★



ため池周辺やため池内のゴミ拾い



車いっぱい集められたゴミの山

★景観植物の植栽★



ため池周辺の景観保全のためシバザクラを植栽する参加者



水生植物の植栽



上手に植栽できました！

★ため池や生き物について学習会★



ため池についての紙芝居に聞き入る子供達（県社土地改良事務所による）



★ため池や生き物について学習会★



「ため池に住む生き物について」の講演  
（姫路水族館館長 市川先生）



「ため池の植物について」の説明  
（加西ナチュラルリストクラブ尾内氏）



ため池の生物についての説明と生きた魚を見入る子供達



国営施設のパネルを展示（糞屋ダム）



その場で採取したため池の草花



参加者による記念撮影